

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム稗原

## 目標達成計画

作成日：平成 29年 7月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44	便秘の対応が遅れることがある。	食事や薬だけでなく、便秘を予防するような運動を取り入れる。 職員同志情報を共有し、便秘状態が続いていないか把握する。	便秘予防に効果的な運動・体操などを調べ、利用者でも可能そうなものをレクリエーションに取り入れる。 排便チェック表をきちんと活用し、便秘状態が続いていないか、看護師を中心として把握する。 排便の確認がしづらい利用者のごとも、職員間で情報を共有して確認に努める。	3ヶ月
2	35	火災以外の災害訓練ができていない。	地震・水害などを想定した避難にも対応できるようにする。	防災委員会を中心とし、各種マニュアルの内容を定期的に確認する。 火災以外の災害を想定した避難訓練も行い、避難方法を職員全員が身につける。 また、訓練を通じて問題点を見つけ、マニュアル作成に活かしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。